

くずは

2018. 8. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題 鳳凰が棲む樹

駐車場からくずはの家の玄関に向かう生け垣に、ちょうど門柱のように、大きな葉を茂らせた、幹が緑色の木が生えています。

この木はアオギリと言い、漢字では青桐または梧桐と書きます。アオイ科アオギリ属の落葉高木で、いわゆるキリ(シソ科)とは全く異なる種です。中国南部から東南アジア、奄美大島付近まで自生し、暖地においては街路樹として植えられています。

成長が早く大木になるため、この木の材を使って建具や家具、楽器まで造るそうです。また、変わった用途として、中国ではこの木が伝説の鳥“鳳凰が棲む樹”と言われているので、この材で造った棺が最良のものだとされているそうです。

今年、この木にたくさんの花が咲き、たくさんの実がなりました。6月下旬から房状(円錐花序)に花を付け、1cmほどの黄白色の小さな花を一斉に咲かせました。この花には萼(がく)はありますが花びらは無く、雌しべが退化し、雄しべが発達した雄花、その逆の雌花が混じっています。これらの花は雌雄異熟と言って雄花→雌花→雄花の順に咲き、同一の花序の中での受粉を避ける仕組み



アオギリ 花~実

みになっています。萼の付け根は壺状に膨らんでいて、ここにたくさん蜜を溜めるので、開花時期には大変多くの虫たちで賑わいます。くずはのアオギリにはクマバチや、マルハナバチが多く訪れていましたが、養蜂のミツバチが訪れるとアオギリ蜂蜜と言うものが採れるそうです。

受粉した雌花の子房が膨らんでくると、5個に分果し1つの雌花に5個の果実ができてきます。さらに成長すると果実は垂れ下がり、内側の縫合線が裂けて、タネが飛び出しグリーンピースが縁に付いたえんどう豆のようになります。その後成熟し、10月頃には先端が反り返って褐色に変わり、ポートの



7/21 顕微鏡でプランクトンを見よう 18人



7/22 親子で水遊び 40人



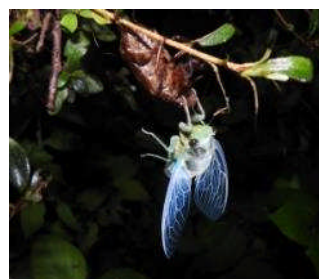
7/24 水生生物教室 22人



7/29 葉っぱのたたき染めに挑戦 22人



7/29 セミの羽化観察会 32人



ミンミンゼミ：羽化した後の羽根は神秘的で美しい！

8/11 コウモリの観察会は台風12号のため中止になりました。

これからのくずはの家の行事

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴

夜の行事：小学生保護者同伴

住所：阿木二郎氏

日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
8月25日(土) 9:30~11:30	夏休み自然教室 ⑪ 夏の昆虫観察	えのきの会昆虫分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	7月1日
8月15日(水) ~19日(日) 10:00~16:30	特別展示 阿木二郎さんのポスターでたどる くずはの家の20年		秦野市立 宮永岳彦記念美術館	
8月18日(土) 13:30~15:30	阿木二郎さんの石ころ絵教室 in 宮永岳彦記念美術館	阿木二郎 氏	小学生以上 20人	7月15日
9月23日(日) 9:30~11:30	川の生きもののこと 知ってる?	えのきの会水辺分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	8月23日
10月13日(土) 17:30~19:30	秋の星空教室 (南が丘公民館共催)	くずはの広場指導員・丹沢 星の会(会場南が丘公民館)	小学生以上 30人	9月13日

縁に豆が数個付いたような面白い形の実になります。この実はからからに乾燥すると、風により木から離れ“翼果”として、くるくると回転しながら空中にとどまる時間を稼ぎ、風により遠くに運ばれていきます。

アオギリを調べていくうちに、戦時中このタネを煎ってコーヒーの代用に使っていたという記事がありました。また、煎ったタネは香ばしく美味しいという記事も見つけました。さあ、これは絶対に試さなければなりません。秋になってタネが乾燥したらぜひやってみようと思います。

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

参加者の声

- ・たのしかった。カニさんはこわかった
- ・竹から水鉄砲作りは初体験でした。大人も童心にかえることができました。(親子で水遊び)
- ・ハンマーを使うのが少し難しかったですが上手に出来て嬉しかった。(葉っぱのたたき染め)

行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

9月の休館日

9月3日、10日、18日、19日、25日、26日

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります！

くずはの家のボランティア活動

☆7月の活動

- 定例：7/1(日)ヤマビル囀調査。7/19(木)竹取り、進入路の清掃、新しく出来た竹置き場へ丸太や竹の移動。
- 花壇の会：7/5(木)雨のため作業は中止、解説プレートの準備。
- とんぼのせせらぎ：7/26(木) とんぼのせせらぎの草刈り、はんのき林のアズマネザサ刈り。

☆これからの活動

- ・8月のボランティア活動はお休みです。
- ・定例 9/1(土)、9/20(木)
- 9/2(日)は秦野市の防災訓練のため1日に変更しています。ご注意ください。
- ・花壇の会 9/6(木)
- ・とんぼのせせらぎ 8/23(木)



6月の定例活動より

くずはの広場観察路マップ

2018年7月30日調べ

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



7月の野鳥

(7月3日～7月30日調べ)

- 1、カルガモ
- 2、キジバト
- 3、カワウ
- 4、カワセミ
- 5、コゲラ
- 6、アオゲラ
- 7、オナガ
- 8、ハシボソガラス
- 9、ハシブトガラス
- 10、ヤマガラ
- 11、シジュウカラ
- 12、ツバメ
- 13、イワツバメ
- 14、ヒヨドリ
- 15、ウグイス
- 16、センダイムシクイ
- 17、メジロ
- 18、ムクドリ
- 19、イソヒヨドリ
- 20、キビタキ
- 21、スズメ
- 22、キセキレイ
- 23、ハクセキレイ
- 24、セグロセキレイ
- 25、カワラヒワ
- 26、コジュケイ
- 27、ガビチョウ

ピックアップ

7月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**
- クロアゲハ
 - ジャコウアゲハ
 - ナミアゲハ
 - ナガサキアゲハ
 - アオスジアゲハ
 - アカボシゴマダラ
 - クロコノマチョウ
 - イチモンジチョウ
 - モンキチョウ
 - ゴイシシジミ
 - ルリシジミ
 - シンジュサン
 - シロスジアオトウ
- カブトムシの仲間**
- コフキコガネ
 - トラフカミキリ
 - クワカミキリ
- カメムシの仲間**
- ラムーカミキリ
 - ルリボシカミキリ
 - ヤマトタマムシ
 - チビゲンゴロウ
 - アミダテントウ幼虫
 - ヒメアカホシテントウ
 - エゴヒゲナガゾウムシ
 - クロコノマチョウ
 - サムライマメゾウムシ
 - キバラルリクビボソハムシ
 - ツツジコブハムシ
 - マルキバネサルハムシ
 - ルリマルノミハムシ
 - オオアシナガノミハムシ
 - カメノコハムシ
- ハチ・アブの仲間**
- キアシナガバチ
 - キボシアシナガバチ
 - オオスズメバチ
 - スズバチ
- キムネクマバチ**
- キムネクマバチ
 - アカスジツチバチ
 - ジガバチsp.
 - トクリバチsp.
 - アカウシアブ
- バッタ・コオロギの仲間**
- ショウリョウバッタ
 - ヤマトフキバッタ
 - ナキイナゴ
 - ハラヒシバッタ
- トンボの仲間**
- オニヤンマ
 - オオシオカラトンボ
- コシアキトンボ**
- ウスバキトンボ群れ
 - ミヤマアカネ
 - ミヤマカワトンボ
- その他**
- ウスバカゲロウ
 - ヤマトヒロバカゲロウ
 - ムネアカハラビロカマキリ



ナラエダムレタマフシ



エゴヒゲナガゾウムシ雌

くずはの広場トピックス

ホタル復活大作戦!...7月3日

一度は干上がったとんぼのせせらぎの復活を目指し、ほたるの里のゲンジボタルが産んだ卵から、孵化した幼虫1,749匹を放流しました。来年たくさんのホタルが飛び交うことを願って!

虫こぶ発見...7月10日

どんぐり山のコナラにトウモロコシのような虫こぶが出来ていました。ナラエダムレタマバチが作るナラエダムレタマフシです。くずはの広場では初めてです。まだまだたくさんのお見合いがありそうです。

セミの初鳴き

今年の記録は...ニイニイゼミ 7/2、ヒグラシ 7/4、アブラゼミ 7/14、ミンミンゼミ 7/14、クマゼミ 7/21。ツクツクボウシ 8/2 でした。